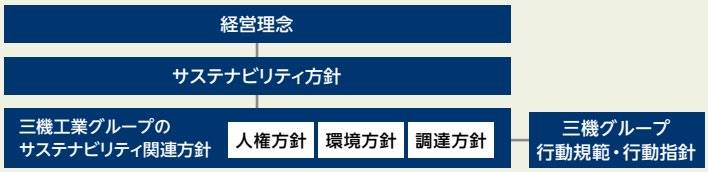
サステナビリティマネジメント

基本的な考え方

三機工業グループは、「エンジニアリングをつうじて快適環境を創造し広く社会の発展に貢献する」という経営理念のもと、サステナビリティ方針を定め、2050年にありたい姿「選ばれ続ける三機へ！」を掲げています。ステークホルダーからの要請・期待などを受け止めた上で企業活動に反映させ、社会課題の解決に技術で貢献をしていくことで、サステナビリティ経営を推進しています。また、5つのマテリアリティを特定し、中期経営計画“Century 2025”Phase3（2022～2025年度）にて、取り組みの進捗を確認するKGI･KPIを設定しています。これらを通じて、環境・社会への貢献と収益確保を両立させて、長期にわたり持続可能な発展を目指していきます。

サステナビリティに関する方針類



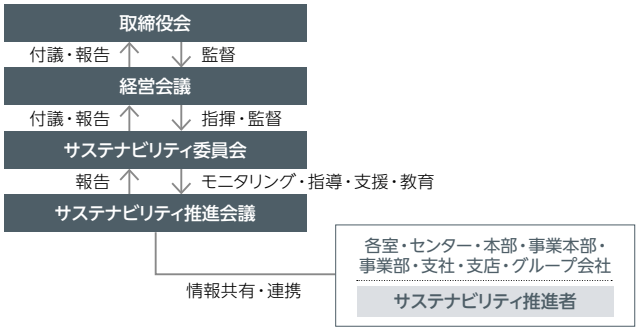
P. 24 三機工業グループのマテリアリティ

ステークホルダー・エンゲージメント
https://www.sanki.co.jp/csr/governance/engagement/

推進体制

サステナビリティ委員会において、サステナビリティ課題に関連する重要事項や施策を審議・決定しています。加えて、委員会の下部組織として、各部門の実務担当者で構成される組織横断的なサステナビリティ推進会議を設置し、施策の検討や周知、マテリアリティに基づく各部門の活動の進捗確認、関連動向・情報の収集を行っています。事業・経営戦略への影響が大きい議題は、重要性に応じて経営会議、取締役会へ付議・報告され、決定・承認されます。取締役会は、中期経営計画で設定したKGI・KPIに基づく活動の進捗状況の監督を行っています。本推進体制に従い、サプライチェーンを含めたあらゆる事業活動の場においてサステナビリティ課題に対応しています。

サステナビリティ推進体制図



サステナビリティ委員会

サステナビリティ経営を実現するための重要課題・施策を決定。
年2回開催。

構成

委員長　：代表取締役社長
メンバー：常勤取締役および委員長が指名する者
事務局　：サステナビリティ推進部

2022年度の主な議題

- カーボンニュートラルの見通しと脱炭素施策の推進
- 「SANKI YOUエコ貢献ポイント」制度の拡充

サステナビリティ推進会議

サステナビリティ関連施策の周知・進捗確認を実施。
年2回開催。

構成

メンバー：各部門サステナビリティ推進者
事務局　：サステナビリティ推進部

リスク管理

バリューチェーンのリスク・機会などから抽出した課題を企業価値の向上および環境・社会価値の向上の2軸で重大性を評価、優先順位付けし、5つのマテリアリティを特定し、中期経営計画の施策や目標設定に組み込んでいます。これらの課題対応の過程で、グループ全体のリスクを統括・管理するリスク管理委員会と連携し、サステナビリティ経営の意思決定に適切に反映されるよう取り組んでいます。

P. 87
リスクマネジメント